



4月 5月 6月 7月	刻字	<ul style="list-style-type: none"> <li>・刻字の文字の表現</li> <li>・刻しかた</li> <li>・着色の技法</li> </ul>	○	○	○	○	<p>a:筆圧の変化やかすれなど、筆文字の中で刻字に適した表現を工夫している。</p> <p>b:刻しかたの技法を理解し、表現しようとしている。</p> <p>c:彩色の技法について理解し、効果的に表現しようとしている。</p> <p>d:刻字作品の展示について考え、効果的な方法を身につけている。</p>	<p>観察</p> <p>レポート</p> <p>ワークシート</p> <p>ポートフォリオ</p> <p>提出作品</p>
8月	字仮名交じりの漢書(硬筆)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行書とそれに合うひらがなの表現</li> <li>・全国硬筆コンクール出品</li> </ul>	○	○	○	○	<p>a:筆記用具に合わせ線の表現を工夫している。</p> <p>b:古典を基に行書の運筆法を理解し、表現しようとしている。</p> <p>c:縦書きで罫線等がない場合の表現を工夫している。</p> <p>d:行書に合うひらがなの崩し方を理解し、表現しようとしている。</p>	<p>観察</p> <p>レポート</p> <p>ワークシート</p> <p>ポートフォリオ</p> <p>提出作品</p>
9月 10月	漢字の書(五書体の学習から半紙六文字作品)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・五書体の学習</li> <li>・漢字半紙六文字作品</li> <li>・半紙コンクール出品</li> </ul>	○	○	○	○	<p>a:五書体(楷書・行書・草書・隸書・篆書)の美とその表現技法について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。</p> <p>b:各書体の基本的な用筆方法を理解し、表現を工夫している。</p> <p>c:書体の変遷について理解している。</p> <p>d:文字の成り立ちに興味を持ち、代表的な五書体の古典を知り、そのよさや美しさを味わっている。</p>	

11月 12月	漢字の書 (草書半創作切作品)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・草書の用筆法</li> <li>・文字固有の大きさや形を認識し、作品作りに活かす</li> <li>・半切作品作りについてより優れた表現を考える。</li> <li>・表具、軸表装</li> <li>・高校展出品</li> </ul>	○	○	○	○	<p>a: 墨色について関心を持ち、積極的に表現技法を高めようとしている。</p> <p>b: 草書の崩しかたの原則を知り表現しようとしている。</p> <p>c: 草書の筆使いについて理解し、表現を工夫している。</p> <p>d: 半切作品における効果的な配置を理解し表現しようとしている。</p>	
1月 2月 3月	漢字仮名交じりの書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主題を決めパフォーマンス書で表現する。</li> <li>・バックの表現を工夫し書の作品と調和させる。</li> </ul>	○	○	○	○	<p>a: 課題に合う言葉や表現を個性的に工夫し表現している。</p> <p>b: バックのデザインとの調和を考え、表現している。</p> <p>c: 用具、用材を工夫している。</p> <p>d: 文字の大きさや配置、表現を工夫している。</p>	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品

※ 表中の観点について a: 書への関心・意欲・態度      b: 書表現の構想と工夫  
c: 創造的な書表現の技能      d: 鑑賞の能力

※ 年間指導計画(例)作成上の留意点

- ・原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元)の各項目において特に重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けている。